

教育課程とカリキュラム

教養・基礎から専門分野まで深く学ぶための多様な科目群

本学は、教員免許の取得が卒業要件の「教員養成課程」と、教員免許の取得を課さないで教養・専門を深く学ぶ「現代学芸課程」で構成されています。

| 教員養成課程 | | ※2011年度例 | | | | |
|----------------------|---|-------------------------------|-----|--|--------------------------------------|-------------------------------|
| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | |
| 共通科目 | 日本国憲法 基礎科目 人文・社会・自然 情報教育入門 ^{※2} | | | ※1 基礎科目:「人文科学」「社会科学」「自然科学」の各分野での諸学問の基礎的な内容を学びます。 | | |
| | 外国語 第1・第2外国語・英語コミュニケーション スポーツ | | | ※2 情報教育入門:現代の情報化社会に対応するため、コンピュータの操作を通して、情報の捉え方、活用方法に関する理解を深めます。 | | |
| 教養・情報教育・ 外国語・スポーツ | 主題科目 ^{※4} 「平和と人権」「環境と人間」「ここからからだ」「日本の社会と表現文化」「国際社会と日本」「科学・技術と人間」「人間と生活」から一つ選択 | | | ※3 第1・第2外国語:「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「ポルトガル語」を開講しています。入学時に英語を含む2科目を選択します。 | | |
| | 主題科目 ^{※4} 「平和と人権」「環境と人間」「ここからからだ」「日本の社会と表現文化」「国際社会と日本」「科学・技術と人間」「人間と生活」から一つ選択 | | | ※4 主題科目:7つの柱から一つを選択し、それぞれ「入門」「展開1」「展開2」「セミナー」と発展していく授業形態です。 | | |
| 専門教育科目 | 教科研究科目 小学校各教科<国語・社会・算数・理科・生活・音楽・図画工作・体育・家庭>の内容・教材についての基礎的な理解を図る科目群 | | | | | |
| | 教職科目 / 教科教育科目 小・中・高校の各教科<国語・社会・算数(数学)・理科・生活・音楽・図画工作(美術)・体育(保健体育)・家庭の指導方法を学ぶ科目群 | | | | | |
| | 教職科目 / 教育科目 「教師論」「教育原論」「生活の指導と相談」「教職実践演習」など教育全般にわたる基礎的な理論と教育実践 | | | | | |
| | 専攻科目 専門領域の知識や研究能力を、講義・演習・実習(実験・実技)を通して学ぶ科目群 | | | | | |
| | | | | 卒業研究 修業の集約、または発展させた研究を行い、卒業論文・卒業制作として結実させる | | |
| 教科又は 教職に関する科目 | 学校を取り巻く諸問題の理解を深める科目群 | | | | | |
| 自由科目 | 学究を深めたり諸資格取得のための科目群 | | | | | |
| 教育実習(教育実地研究) | 初等教育 | 基礎実習 3日間 (附属小/9月) | | 主免実習 4週間 (小学校/10月) 主免(必修) | 隣接校種実習 ^{※5} 2週間 (中学校/6月) | 応用実習 1週間 (附属小/11月~) |
| | 幼児教育選修の場合 | 基礎実習 3日間 (附属幼/9月) | | 主免実習 4週間 (幼稚園/10月) 主免(必修) | 隣接校種実習 2週間 (小学校/6月) | 応用実習 1週間 (附属幼/11月~) |
| | 中等教育 | 基礎実習 3日間 (附属中もしくは附属高/9月) | | 主免実習 4週間 (中学校もしくは高校/10月) 主免(必修) | 隣接校種実習 2週間(小学校もしくは附属高/6月) | 応用実習 1週間 (附属中もしくは附属高/11月~) |
| | 情報専攻の場合 | 基礎実習 3日間 (附属高/9月) | | 主免実習 4週間 (附属高もしくは中学校/10月) 主免(必修) | 隣接校種実習 2週間(中学校もしくは高校/6月) | 応用実習 1週間 (附属高/11月~) |
| | 特別支援学校教員 | 基礎実習 1週間 (附属小および附属特別支援/9月) | | 基礎免実習 4週間 (小学校/10月) 主免(必修) | 特別支援教育実習 4週間 (特別支援学校/6月) 主免(必修) | 応用実習 1週間 (附属特別支援学校/1月~) |
| | 養護教諭 | 基礎実習 3日間 (附属小もしくは附属中/9月) | | 養護実習 4週間 (小学校/10月) 主免(必修) | 副免実習 4週間 (中学校もしくは高校/6月) | 応用実習 1週間 (全附属/11月~) |

※5 初等教育教員養成課程の学生が高等学校教諭1種免許の取得を希望する場合、この隣接校種実習が必要となります。

「介護等体験」について

小・中学校の教育職員免許状(教員免許)を取得する際、大学の単位修得とあわせて必要となる体験で、社会福祉施設等5日間、特別支援学校2日間、計7日間の介護等体験を行います。

※教員養成課程は、1年次に附属特別支援学校、2年次に社会福祉施設等で体験に参加
※現代学芸課程の中学校免許取得希望者は、3年次に公立の特別支援学校と社会福祉施設等の体験に参加



| 現代学芸課程 | | ※2011年度例 | | | |
|----------------------|---|----------|-----|--|--|
| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
| 共通科目 | 日本国憲法 基礎科目 人文・社会・自然 情報教育入門 ^{※2} | | | ※1 基礎科目:「人文科学」「社会科学」「自然科学」の各分野での諸学問の基礎的な内容を学びます。 | |
| | 外国語 第1・第2外国語・英語コミュニケーション スポーツ | | | ※2 情報教育入門:現代の情報化社会に対応するため、コンピュータの操作を通して、情報の捉え方、活用方法に関する理解を深めます。 | |
| 教養・情報教育・ 外国語・スポーツ | 主題科目 ^{※4} 「平和と人権」「環境と人間」「ここからからだ」「日本の社会と表現文化」「国際社会と日本」「科学・技術と人間」「人間と生活」から一つ選択 | | | ※3 第1・第2外国語:「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「ポルトガル語」を開講しています。入学時に英語を含む2科目を選択します。 | |
| | 主題科目 ^{※4} 「平和と人権」「環境と人間」「ここからからだ」「日本の社会と表現文化」「国際社会と日本」「科学・技術と人間」「人間と生活」から一つ選択 | | | ※4 主題科目:7つの柱から一つを選択し、それぞれ「入門」「展開1」「展開2」「セミナー」と発展していく授業形態です。 | |
| 専門教育科目 | 共通基礎専攻科目 学問への複眼的視座を得るために、現代学芸課程内の幅広い分野の基礎的な科目を学ぶ科目群 | | | | |
| | 専攻科目 専門領域の知識や研究能力を、講義・演習・実習(実験・実技)を通して学ぶ科目群 | | | | |
| | | | | | 卒業研究 修業の集約、または発展させた研究を行い、専門性を重視した内容の卒業論文・卒業制作として結実させる |
| 自由科目 | 学究を深めたり諸資格取得のための科目群 | | | | |
| 教育実習 (教育実地研究) | | | | 教育実習1週間 (附属中・高/9月) | 教育実習3週間 ^{※5} (中高/6月) |

※5 高等学校教諭1種免許のみ取得の場合、中学校もしくは高等学校で2週間の実習となります。

